

高校入試 5教科 要点&公式まとめ 無料版

公立高校入試でよく出るところを、5教科・70単元にわたって1冊にまとめました。過去問が公表されている16都道府県の入試(令和4～8年度)を突き合わせ、多くの県がくり返し問うている公式・きまり・用語を、1単元につき2項目ずつ選んでいます。試験の前に、覚えているかを確認める一覧としてお使いください。

5 70 140 16
教科 単元 項目 都道府県の入試を分析

★の見かた

16都道府県のうち、何県が出題したか。

★★★★★ 10県以上／★★★★ 7～9県／★★★ 5～6県／★★ 3～4県／★ 2県

使いかた

見出しだけを見て、中身を言えるか試してください。言えなかった項目に印をつけ、次の日にもう一度。▶ の行は、例や、まちがえやすい点です。

国語 28項目 数学 28項目 理科 28項目 社会 28項目 英語 28項目

国語 28項目／14単元

1 漢字の読み

最頻出の訓読み

★★★★★

促す(うながす)／培う(つちかう)／滞る(とどこおる)／慕う(したう)／諭す(さとす)／繕う(つくろう)／貫く(つらぬく)／遂げる(とげる)／拒む(こばむ)

▶ 送り仮名の前までを答える

最頻出の音読み

★★★★★

均衡(きんこう)／貢献(こうけん)／円滑(えんかつ)／遵守(じゅんしゅ)／洗練(せんれん)／示唆(しさ)／洞察(どうさつ)／曖昧(あいまい)／簡潔(かんけつ)／喝采(かっさい)／余韻(よいん)／含蓄(がんちく)

▶ 「示唆」を「じさ」と読まない。「遵」は「順」と書き誤りやすい

2 漢字の書き

最頻出の書き取り

★★★★★

収納・貴重・簡潔・検討・尊敬・誠実・就職・習慣・専門・精密・順序・登録・職務・功績

▶ 「検討」を「検当」、「専門」を「専門」と書く誤りが多い

送り仮名

★★★★★

送り仮名は活用語尾から送る。解答欄に示されていない部分だけを漢字で書く

▶ 「並べる」「短い」「営む」「浴びる」が正しく、「並らべる」「短かい」は誤り

3 漢字の使い分けと書写・部首

オサめる・ツトめる

★★★★★

オサめる＝収める(よい結果を得る)／納める(金品を渡す)／治める(国をしずめる)／修める(学問を身につける)。ツトめる＝努める(努力)／務める(役目)／勤める(勤務)

▶ 「賞をオサめた」は手に入れる意味なので「収めた」

行書の四つの特徴

★★★★★

①点画の連続 ②点画の省略 ③筆順の変化 ④点画の丸み(線が丸みを帯び、筆圧の変化が大きくなる)

▶ 点画をつなぐ筆の動きの流れを筆脈という

4 熟語・四字熟語と慣用句・ことわざ

二字熟語の構成五種類

★★★★★

- ①似た意味を重ねる(豊富・岩石)②反対の意味を重ねる(増減・往復)
③上が下を修飾する(急流・美人)④下が上の目的・対象(登山・読書)
⑤上が主語で下が述語(日没・地震)

頻出四字熟語

★★★★★

試行錯誤＝試みと失敗をくり返ししながら解決に近づく／臨機応変＝その場の状況に応じて適切に対応する／異口同音＝多くの人が口をそろえて同じことを言う／一朝一夕＝わずかな時間

▶ 「一朝一夕」は打ち消しを伴って使うことが多い

5 品詞と用言の活用

用言と体言

★★★★★

用言＝活用する自立語(動詞・形容詞・形容動詞)／体言＝活用しない自立語で主語になれる語(名詞・代名詞)

▶ 「こと」「もの」「とき」は形式名詞

動詞の活用の種類

★★★★★

五段・上一段・下一段・カ行変格・サ行変格の五つ。カ変は「来る」の一語、サ変は「する」と「～する」の複合動詞

6 紛らわしい語の識別と文の組み立て

「ない」の識別

★★★★★

- ①打ち消しの助動詞(「ぬ」に置きかえられる。読まない→読まぬ)②形容詞・補助形容詞(直前に「は」「も」を入れられる。元気がない)③形容詞の一部(危ない・少ない・切ない)

「そうだ」「ようだ」

★★★★★

そうだ＝伝聞(終止形に付く。降るそうだ)と様態(連用形・語幹に付く。降りそうだ)／ようだ＝比喻・推定・例示

7 敬語と言葉違い

敬語の三種類

★★★★★

尊敬語＝相手や話題の人の動作を高める／謙譲語＝自分側の動作をへりくだって言うことで相手を高める／丁寧語＝聞き手に対して丁寧に述べる(です・ます)

▶ 動作主が誰かを先に確かめるのが、敬語の問題の出発点

特別な尊敬語・謙譲語①

★★★★★

言う＝おっしゃる／申す・申し上げる。見る＝ご覧になる／拝見する。聞く＝お聞きになる／伺う・拝聴する

▶ 「ご覧になる」と「拝見する」は取りちがえやすい

8 歴史的仮名遣いと古語

語頭以外の八行

★★★★★

語中・語尾の「は・ひ・ふ・へ・ほ」はワ行の「わ・い・う・え・お」に直す。語頭の八行はそのまま

▶ あはれ→あわれ／にほひ→にほい／思ふ→おもふ／候ふ→そうろう

長音の直し方

★★★★★

au→オー／iu→ユー／eu→ヨー

▶ やう→よう、まうす→もうす／きう→きゅう、うつくしう→うつくしゅう／けふ→きょう、てふ→ちょう

9 古文の読みとり

係り結びの法則

★★★★★

「ぞ・なむ・や・か」があると文末は連体形、「こそ」があると已然形になる。ぞ・なむ・こそは強意、や・かは疑問・反語

会話文の範囲

★★★★★

「～と言ふ」「～とて」「～と思ふ」など、引用の「と」の直前まで。かぎカッコがなくてもこの目印で区切る

10 漢文・韻文と古典作品

返り点

★★★★★

レ点＝すぐ下の一字を先に読み上の字に返る／一・二点＝二字以上へだてて返る／上・下点＝一・二点をはさんでさらに上へ返る。返り点のない字は上から順に読む

書き下し文

★★★★★

返り点にしたがって並べかえ、助詞・助動詞にあたる漢字はひらがなに直す

▶ 不→ず／也→なり／之→の／者→は

11 説明的文章の読みとり

主張の位置

★★★★★

冒頭(序論)の問題提起と、結びの段落(結論)。最終段落の「～なのである」「～べきだ」の文がとくに目印

▶ 両方を結んで一文にすると要旨になる。具体例だけを写しても点にならない

まとめの接続語

★★★★★

「つまり」「すなわち」「このように」「要するに」の直後は、それまでの内容を言いかえてまとめた筆者の主張に近い内容

12 文学的文章の読みとり

心情を読み取る五つの手がかり

★★★★★

①心情語 ②表情・しぐさ・動作 ③会話の言い方 ④情景描写 ⑤心の中の言葉

- ▶ 傍線部の前後三行は必ず読む

情景描写のはたらき

★★★★★

登場人物の心情を、風景に重ねて間接的に表す。明るい情景＝前向きな気持ち、暗い情景や雨＝沈んだ気持ちや不安と結びつくことが多い

13 記述・抜き出しと選択肢の答え方

問い方と文末の対応

★★★★★

「どういうことか」＝「～ということ。」／「なぜか・理由」＝「～から。」
「～ため。」／「どのような気持ちか」＝「～という気持ち。」

- ▶ 文末は必ず設問の問い方に合わせる

選択肢を消す四つの観点

★★★★★

①主語が本文とずれている ②「すべて」「必ず」などの言い過ぎ ③本文に書かれていない内容 ④原因と結果の入れかわり

- ▶ 選択肢の文末も見る。「～ということ」が並ぶ設問は言いかえ、「～から」が並ぶ設問は理由を問う

14 条件作文と資料・話し合い

原稿用紙の使い方

★★★★★

書き出しと段落の初めはマス空ける。句読点・かぎっこはマスに一つ。拗音・促音もマス。空欄も「、」「。」も字数に数える

- ▶ 行の最初に句読点や閉じかっこが来るときは、前の行の最後のマスに文字と一緒に入れる

文体の統一

★★★★★

「です・ます」体か「だ・である」体のどちらかに統一する（混ぜると減点）

- ▶ 使ってはいけないのは話し言葉、「～だと思う」の連続、主語のない文

数学

28項目／14単元

1 正負の数と式の計算

四則の計算の順序

★★★★★

かっこの中 → 累乗 → 乗除 → 加減

- ▶ $-8 + 12 \div (-4) = -8 - 3 = -11$

乗法公式

★★★★★

$(a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$ 、 $(a-b)^2 = a^2 - 2ab + b^2$ 、 $(a+b)(a-b) = a^2 - b^2$

$(a-b)(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$

- ▶ $(x+3)(x-5) = x^2 - 2x - 15$

2 平方根

根号の乗除

★★★★★

$\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{ab}$ 、 $\sqrt{a} \div \sqrt{b} = \sqrt{a/b}$ 。加減にはこの法則は使えない

- ▶ $\sqrt{25} - \sqrt{9}$ は $\sqrt{16}$ ではなく 2

分母の有理化

★★★★★

分母と分子に同じ根号をかけて、分母から根号を消す

- ▶ $6/\sqrt{3} = 6\sqrt{3}/3 = 2\sqrt{3}$

3 方程式とその利用

二次方程式の解の公式

★★★★★

$ax^2 + bx + c = 0$ のとき $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$

- ▶ $x^2 - 6x + 4 = 0 \rightarrow x = 3 \pm \sqrt{5}$

連立方程式(加減法・代入法)

★★★★★

加減法は一方の文字の係数の絶対値をそろえ、2式をたすかひくかで消去する。一方が「 $x = \sim$ 」「 $y = \sim$ 」の形なら代入法が速い

- ▶ $2x + y = 11$ 、 $3x - y = 9 \rightarrow x = 4$ 、 $y = 3$

4 文字式による説明と規則性

整数の表し方

★★★★★

偶数 $2n$ 、奇数 $2n+1$ 、3の倍数 $3n$ 、連続する3つの整数 $n, n+1, n+2$

- ▶ 真ん中を n として $n-1, n, n+1$ と置くと和が $3n$ になり計算が簡単

説明の答案の型

★★★★★

①「 n を整数とすると」と文字が何を表すかを書く ②数量を文字式で表す ③計算して目的の形に変形する ④「したがって～である」と問題文の言い回しそのまま結論を書く

5 平面図形と作図

角の二等分線の作図

★★★★★

頂点を中心に弧をかいて2辺との交点を取り、その2点から等しい半径の弧をかいて、交点と頂点を結ぶ。その線上の点は2辺から等しい距離にある

- ▶ 「2辺から等しい距離にある点」はこれで作図する

おうぎ形の弧と面積

★★★★★

半径 r 、中心角 a° のとき 弧の長さ $l = 2\pi r \times (a/360)$ 、面積 $S = \pi r^2 \times (a/360)$ ($S = (1/2)lr$ でも求まる)

6 円と円周角

円周角の定理

★★★★★

1つの弧に対する円周角は、その弧に対する中心角の半分。同じ弧に対する円周角はすべて等しい

- ▶ $\angle BOC = 140^\circ$ で点Aが大きいほうの弧BC上にあれば $\angle BAC = 70^\circ$

直径に対する円周角

★★★★★

半円の弧(直径)に対する円周角は 90°

- ▶ 直径ABの円で $\angle ABC = 32^\circ$ なら $\angle BAC = 58^\circ$

7 図形の合同・相似と証明

三角形の合同条件

★★★★★

3組の辺がそれぞれ等しい／2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい／1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

- ▶ 直角三角形は「斜辺と1つの鋭角」「斜辺と他の1辺」でもよい

三角形の相似条件

★★★★★

3組の辺の比がすべて等しい／2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい／2組の角がそれぞれ等しい

- ▶ 証明でいちばんよく使うのは「2組の角がそれぞれ等しい」

8 三平方の定理と平面図形の計量

三平方の定理

★★★★★

直角三角形の直角をはさむ2辺を a 、 b 、斜辺を c とすると $a^2 + b^2 = c^2$ 。逆に3辺が $a^2 + b^2 = c^2$ を満たせば、 c を斜辺とする直角三角形である

- ▶ $AC = 8$ 、 $AB = 17$ 、 $\angle ACB = 90^\circ$ なら $BC = \sqrt{(289 - 64)} = 15$

三角定規の辺の比

★★★★★

$45^\circ \cdot 45^\circ \cdot 90^\circ$ は $1:1:\sqrt{2}$ 、 $30^\circ \cdot 60^\circ \cdot 90^\circ$ は $1:2:\sqrt{3}$ (30° の対辺:斜辺: 60° の対辺)

- ▶ 1辺 a の正方形の対角線は $\sqrt{2}a$

9 空間図形の計量

柱と錐の体積

★★★★★

角柱・円柱は 底面積 $\times$ 高さ、角錐・円錐は $(1/3) \times$ 底面積 $\times$ 高さ(錐だけ $1/3$ がつく)

球の体積と表面積

★★★★★

半径 r のとき 体積 $V = (4/3)\pi r^3$ 、表面積 $S = 4\pi r^2$

10 比例・反比例と一次関数

一次関数 $y = ax + b$

★★★★★

a は傾き(変化の割合)、 b は切片(y 軸との交点の y 座標)。 $a > 0$ なら右上がり、 $a < 0$ なら右下がりの直線になる

2点を通る直線の式

★★★★★

①傾き $= (y \text{ の差}) \div (x \text{ の差})$ を求める ② $y = ax + b$ に一方の点を代入して切片 b を求める

- ▶ $(-2, 5)$ 、 $(4, -7)$ を通る直線は $y = -2x + 1$

11 関数 $y = ax^2$

変域

★★★★★

x の変域に0をふくむかどうかを必ず確かめる。ふくむときは $a > 0$ なら最小値、 $a < 0$ なら最大値が0になる(両端の値だけで決めてはいけない)

- ▶ $y = 2x^2$ 、 $-1 \leq x \leq 3$ のとき $0 \leq y \leq 18$

変化の割合

★★★★★

x が p から q まで増加するときの変化の割合は $a(p+q)$ 。これは放物線上の2点を通る直線の傾きと同じ

- ▶ $y = 2x^2$ で x が1から3 なら $2 \times (1+3) = 8$

12 関数の利用とグラフの読みとり

動点の問題の進め方

★★★★★

点がどの辺の上にあるかで場合分けし、変域を区切る。区間ごとに底辺と高さを x の式に表す

- ▶ 辺を移り変わる時刻は(辺の長さ) $\div$ (速さ)を順に足していく

等積変形

★★★★★

底辺を共有する三角形は、頂点を底辺に平行な直線上で動かしても面積が変わらない。平行線は底辺の両側に1本ずつあるので、答えはふつう2つになる

13 データの分布と標本調査

四分位数と四分位範囲

★★★★★

中央値で半分に分け、下半分の中央値が第1四分位数、上半分の中央値が第3四分位数。四分位範囲＝第3四分位数－第1四分位数

- ▶ 範囲(レンジ)＝最大値－最小値

箱ひげ図の読み方

★★★★★

左から 最小値／第1四分位数／中央値／第3四分位数／最大値。箱の中はおよそ50%、第3四分位数より上はおよそ25%

14 場合の数と確率

確率の求め方

★★★★★

(そのことがらが起こる場合の数)÷(起こりうるすべての場合の数)。どの場合も同様に確からしいことが前提で、 $0 \leq p \leq 1$

余事象

★★★★★

「少なくとも1つは～である」確率は $1 - (\text{1つも～でない確率})$

- ▶ 硬貨4枚で少なくとも1枚表 → $1 - 1/16 = 15/16$

理科

28項目／14単元

1 光・音

実像と虚像

★★★★★

焦点の外側に物体を置くと、上下左右が逆向き(倒立)の実像。焦点の内側に置くと、同じ向き(正立)で物体より大きい虚像

- ▶ 焦点距離の2倍の位置なら実像は物体と同じ大きさ

音の大小と高低

★★★★★

大小は振幅で決まる(大きいほど大きい音)。高低は振動数で決まる(多いほど高い音)。単位はヘルツ(Hz)

- ▶ 強くたたくと振幅は大きくなるが振動数は変わらない

2 力と圧力

圧力の公式

★★★★★

圧力[Pa]＝面を垂直におす力[N]÷力がはたらく面積[m²]。単位はパスカル(Pa)またはN/m²

- ▶ 面積は m² に直してから計算する(1cm²＝0.0001m²)

フックの法則

★★★★★

ばねののびは、ばねを引く力の大きさに比例する

- ▶ 0.2Nで2.4cm のびるなら 0.6N では7.2cm

3 電流とその利用

オームの法則

★★★★★

電圧V[V]＝抵抗R[Ω]×電流I[A]

- ▶ 3.0V で 60mA なら 60mA＝0.060A、 $3.0 \div 0.060 = 50\Omega$

電力量・熱量

★★★★★

電力量[J]＝電力[W]×時間[s]。単位はジュール(J)。熱量も同じ式で求める。1Wh＝3600J

- ▶ $3.0V \cdot 100mA \cdot 3分 \rightarrow 3.0 \times 0.10 \times 180 = 54J$ (時間は必ず秒に直す)

4 運動とエネルギー

仕事の公式

★★★★★

仕事[J]＝力の大きさ[N]×力の向きに動いた距離[m]。単位はジュール(J)

- ▶ 3.0N を20cm 持ち上げる → $3.0 \times 0.20 = 0.6J$ (距離は必ずmに直す)

力学的エネルギーの保存

★★★★★

位置エネルギーと運動エネルギーの和を力学的エネルギーといい、摩擦や空気の抵抗がなければつねに一定に保たれる

- ▶ 位置エネルギーは質量と高さ、運動エネルギーは質量と速さで決まる

5 身の回りの物質

密度の公式

★★★★★

密度[g/cm³]＝質量[g]÷体積[cm³]

- ▶ 12.0cm³ で 107.52g なら 8.96g/cm³(銅)

質量パーセント濃度

★★★★★

質量パーセント濃度[%]＝溶質の質量[g]÷水溶液の質量[g]×100(水溶液の質量＝溶質＋溶媒)

- ▶ 水100gに25g → $25 \div 125 \times 100 = 20\%$ (分母は水ではなく水溶液全体)

6 化学変化と原子・分子

質量保存の法則

★★★★★

化学変化の前後で、その反応に関係する物質全体の質量は変わらない

- ▶ ふたをゆるめると減るのは、発生した気体が容器の外へ逃げるから

金属が結びつく酸素の質量比

★★★★★

銅：酸素＝4：1（銅：酸化銅＝4：5）／マグネシウム：酸素＝3：2（マグネシウム：酸化マグネシウム＝3：5）

- ▶ $2\text{Cu} + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{CuO}$ 、 $2\text{Mg} + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{MgO}$

7 化学変化とイオン

中和

★★★★★

酸とアルカリがたがいの性質を打ち消し合う反応。 $\text{H}^+ + \text{OH}^- \rightarrow \text{H}_2\text{O}$ 。中和では必ず水と塩ができる

- ▶ $\text{HCl} + \text{NaOH} \rightarrow \text{NaCl} + \text{H}_2\text{O}$

BTB溶液とpH

★★★★★

BTB溶液は 酸性＝黄色／中性＝緑色／アルカリ性＝青色。pHは7が中性で、小さいほど酸性が強く、大きいほどアルカリ性が強い

8 植物の生活と種類

双子葉類と单子葉類

★★★★★

双子葉類＝子葉2枚・網状脈・主根と側根・維管束は輪状／单子葉類＝子葉1枚・平行脈・ひげ根・維管束は散在

光合成

★★★★★

葉緑体で行われる。光のエネルギーを使い、水と二酸化炭素からデンプンなどの養分と酸素をつくる

- ▶ デンプンの確認はヨウ素液（青紫色に変化）

9 動物の生活と生物の変遷

反射

★★★★★

意識とは無関係に起こる反応。感覚器官→感覚神経→せきずい→運動神経→筋肉と伝わり、信号が脳に伝わる前にせきずいなどから直接命令が出されるため速い

消化酵素

★★★★★

だ液＝アミラーゼ（デンプン）／胃液＝ペプシン（タンパク質）／すい液＝トリプシン（タンパク質）・リパーゼ（脂肪）・アミラーゼ（デンプン）

- ▶ 消化酵素は体温に近い温度で最もよくはたらく

10 生命の連続性

減数分裂と分離の法則

★★★★★

生殖細胞がつくられるとき、染色体の数がもとの半分になる細胞分裂が減数分裂。対になっている遺伝子が分かれて別々の生殖細胞に入ることを分離の法則という

顕性形質と潜性形質

★★★★★

対立形質をもつ純系どうしをかけ合わせたととき、子に現れるのが顕性形質（優性形質）、現れないのが潜性形質（劣性形質）

- ▶ $\text{AA} \times \text{aa} \rightarrow$ 子はすべて Aa で顕性形質

11 大地の成り立ちと変化

初期微動継続時間

★★★★★

S波の到達時刻－P波の到達時刻。震源から遠いほど長くなり、震源からの距離に比例する

- ▶ 発生時刻＝到達時刻－（震源距離÷波の速さ）

火山岩と深成岩

★★★★★

地表や地表近くで急に冷えたのが火山岩（斑状組織＝斑晶と石基）、地下深くでゆっくり冷えたのが深成岩（等粒状組織）。あわせて火成岩

12 気象とその変化

湿度の公式

★★★★★

湿度[%]＝空気1m³中の水蒸気量[g/m³]÷その気温での飽和水蒸気量[g/m³]×100

- ▶ 20℃（飽和17.3g/m³）で湿度60%なら $17.3 \times 0.60 = \text{約}10.4\text{g}$

寒冷前線

★★★★★

寒気が暖気の下にもぐりこみ、暖気を激しく押し上げてできる。積乱雲が発達し、せまい範囲に短時間の強い雨が降る

- ▶ 通過後は気温が急に下がり、風向が南寄りから北寄りに変わる

13 地球と宇宙

南中高度の求め方

★★★★★

北緯x度の地点で 春分・秋分＝90°－x／夏至＝90°－x＋23.4°／冬至＝90°－x－23.4°

日周運動

★★★★★

天体の1日の見かけの動き。地球が西から東へ1日に1回自転するために起こり、1時間に約15°（東から西へ）動く

14 自然と人間

生産者・消費者・分解者

★★★★★

光合成で無機物から有機物をつくるのが生産者、他の生物を食べて有機物を得るのが消費者、死がいや排出物を無機物に分解するのが分解者

- ▶ 分解者は 菌類＝カビ・キノコ(菌糸・孢子)／細菌類＝乳酸菌・大腸菌(単細胞・分裂)

食物連鎖と食物網

★★★★★

食べる・食べられるという続きの関係が食物連鎖、それが網の目のようにつながったものが食物網

- ▶ 数量は生産者が最も多く、草食動物・肉食動物の順に少なくなるピラミッド形

社会

28項目／14単元

1 世界の姿と人々の生活

時差の求め方

★★★★★

経度15度で1時間の時差(360度÷24時間)。時差＝2地点の経度差÷15。日本より西にある国は時刻が遅れている

- ▶ 到着地の時刻＝出発地の時刻＋飛行時間±時差(到着地の時刻が遅れていれば－、進んでいれば＋)

六大陸と三大洋

★★★★★

六大陸＝ユーラシア・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オーストラリア・南極／三大洋＝太平洋・大西洋・インド洋

- ▶ 六州のうち面積最大はアジア州、国数最多はアフリカ州

2 世界の諸地域

EU

★★★★★

ヨーロッパ連合。ECをもとに1993年発足、多くの加盟国が共通通貨ユーロを使う。国境を自由に通過でき関税もかからない。課題は加盟国間の経済格差(2020年にイギリスが離脱)

モノカルチャー経済

★★★★★

特定の鉱産資源や農産物の輸出に頼る経済。輸出品の国際価格の変動や天候による生産量の変化に収入が大きく左右される

- ▶ ナイジェリアは輸出額の約8割が原油、ボツワナはダイヤモンド

3 日本の自然環境と地域区分

日本の気候区分

★★★★★

日本海側＝冬の降雪量が多い／太平洋側＝夏は高温多雨、冬は乾燥して晴れ／中央高地＝年降水量が少なく気温差が大きい／瀬戸内＝一年を通して降水量が少なく温暖／南西諸島＝一年中温暖

- ▶ 瀬戸内が少雨なのは、中国山地と四国山地にはさまれ季節風がさえぎられるため

扇状地と三角州

★★★★★

川が山地から平地に出るところにできる扇形が扇状地(水はけがよく果樹園)、河口付近の低く平らな地形が三角州(水を得やすく水田や市街地)

4 日本の産業と交通

促成栽培と抑制栽培

★★★★★

促成栽培＝温暖な気候やビニールハウスで出荷時期を早める(高知平野・宮崎平野)／抑制栽培＝すずしい気候で出荷時期を遅らせる(長野県・群馬県)

- ▶ 菊に夜間照明を当てて開花を遅らせるのが電照栽培(電照菊)

太平洋ベルト

★★★★★

関東地方南部から九州地方北部にかけて、工業地帯・工業地域が帯状に連なる地域

5 日本の諸地域と地域調査

縮尺の計算

★★★★★

地形図上の長さ×縮尺の分母＝実際の距離

- ▶ 2万5千分の1で4cm → $4 \times 25000 = 100000\text{cm} = 1000\text{m}$ (1km)

等高線

★★★★★

間隔がせまいほど傾斜は急、広いほど傾斜はゆるやか

6 文明のおこりと古代

年表(古代)

★★★★★

645 大化の改新／663 白村江の戦い／701 大宝律令／710 平城京／743 墾田永年私財法／794 平安京／894 遣唐使の停止(菅原道真)

- ▶ 都は 藤原京→平城京→長岡京→平安京 と移った

天平文化

★★★★★

聖武天皇のころ。遣唐使がもたらした唐や西アジア・インドの影響を受けた国際色ゆたかな仏教文化。正倉院(校倉造)に宝物が納められた

- ▶ 聖武天皇は国分寺・国分尼寺と東大寺の大仏をつくらせた(鎮護国家)

7 中世の日本

年表(中世)

★★★★★

1086 院政の開始／1221 承久の乱／1232 御成敗式目／
1274・1281 元寇(文永の役・弘安の役)／1338 室町幕府／
1428 正長の土一揆／1467 応仁の乱

元寇

★★★★★

1274年の文永の役と1281年の弘安の役。執権は北条時宗。元軍の
集団戦法とてつはうに苦戦した

- ▶ 新しい領地が得られず恩賞が不十分で、分割相続で領地も細分化し、
御家人の生活は苦しくなった

8 近世の日本

年表(近世)

★★★★★

1543 鉄砲伝来(種子島)／1549 キリスト教伝来(ザビエル)／
1603 江戸幕府／1615 武家諸法度／1641 オランダ商館を出島
へ／1716 享保の改革／1837 大塩平八郎の乱

武家諸法度と参勤交代

★★★★★

1615年に大名を統制する武家諸法度を制定。のちに参勤交代が加
えられ、江戸と領地の往復や江戸での生活に多額の費用がかかった

9 近代の日本と世界

年表(近代)

★★★★★

1867 大政奉還／1868 五箇条の御誓文／1871 廃藩置県・岩倉
使節団／1874 民撰議院設立の建白書／1877 西南戦争／1885
内閣制度／1889 大日本帝国憲法／1890 帝国議会

日清戦争と日露戦争

★★★★★

日清戦争(1894)→下関条約で遼東半島・台湾と賠償金を得るが三
国干渉で遼東半島を返還／日露戦争(1904)→ポーツマス条約。賠
償金が得られず日比谷焼き打ち事件が起こった

- ▶ 1902年にロシアに対抗して日英同盟を結んだ

10 二度の大戦と現代

年表(大戦～現代)

★★★★★

1914 第一次世界大戦／1918 米騒動／1919 ベルサイユ条約／
1920 国際連盟／1929 世界恐慌／1931 満州事変／1937 日中
戦争／1941 太平洋戦争／1945 ポツダム宣言受諾

高度経済成長

★★★★★

1955年ごろから1973年まで。1960年に所得倍増計画、家庭に
「三種の神器」が普及。1973年の石油危機(オイル・ショック)で終わ
った

- ▶ 1964 東京オリンピックと東海道新幹線／1970 大阪万博

11 現代社会と人権・日本国憲法

日本国憲法の三大原理

★★★★★

国民主権・基本的人権の尊重・平和主義

生存権(第25条)

★★★★★

健康で文化的な最低限度の生活を営む権利。社会保障制度の根拠と
なっている

- ▶ 社会権にはほかに教育を受ける権利(第26条)、勤労の権利、労働基本
権がある

12 政治のしくみ

衆議院の優越

★★★★★

予算の先議と議決／法律案の議決／条約の承認／内閣総理大臣の
指名。内閣不信任の決議は衆議院のみ

- ▶ 法律案は衆議院で出席議員の3分の2以上の再可決で成立する

小選挙区制と比例代表制

★★★★★

小選挙区制＝1選挙区から1人。政権が安定しやすいが死票が多い／
比例代表制＝得票数に応じて政党に議席を配分。民意が反映され死
票が少ないが小政党が分立する

- ▶ 衆議院議員総選挙は小選挙区比例代表並立制。議席配分はドント式

13 経済のしくみと財政

累進課税

★★★★★

所得が多い人ほど高い税率が適用されるしくみ。所得税などに採用
され、納税後の所得の格差を小さくして所得を再分配することがねら
い

社会保障の四つの柱

★★★★★

社会保険・公的扶助・社会福祉・公衆衛生

- ▶ 公的扶助＝生活費や教育費を支給／社会福祉＝施設やサービスを提
供／公衆衛生＝健康と生活環境を守る

14 国際社会と地球規模の課題

安全保障理事会

★★★★★

世界の平和と安全の維持に主要な責任をもつ。常任理事国5か国(アメリカ・イギリス・フランス・ロシア・中国)と非常任理事国10か国で構成。常任理事国は拒否権をもつ

SDGs

★★★★★

2015年に国際連合で採択された、2030年までの達成を目指す17の持続可能な開発目標。理念は「誰一人取り残さない」社会の実現

英語

28項目／14単元

1 動詞の形と時制

未来の言い方

★★★★★

〈will + 動詞の原形〉＝「～だろう」「～するつもりだ(その場で決めた意志)」／〈be動詞 + going to + 原形〉。否定は will not (won't)、be動詞のあとに not

▶ It will be hot tomorrow.

不規則動詞④(go・come・get など)

★★★☆☆

go－went－gone／come－came－come／get－got－got(gotten)／do－did－done／be－was(were)－been／see－saw－seen

2 受け身と現在完了

受け身の形

★★★★★

〈be動詞 + 過去分詞〉。過去の受け身は〈was／were + 過去分詞〉

▶ The temple was built about 200 years ago.

現在完了の3つの意味

★★★★★

〈have／has + 過去分詞〉。継続「ずっと～している」・経験「～したことがある」・完了「～したところだ」

▶ 目印は 継続＝for／since、経験＝ever／never／before／～times、完了＝just／already／yet

3 助動詞と仮定法

must not と don't have to

★★★★★

must not ～＝「～してはいけない」(禁止)／don't have to ～＝「～する必要はない」(不必要)。肯定文ではほぼ同じ意味でも、否定にすると正反対になる

提案・勧誘の型

★★★★★

How about ～ing? (～してはどうですか。あとは動名詞)／Why don't we ～? (一緒に～しませんか)／Why don't you ～? (～してはどうですか)

▶ How about taking a break?

4 不定詞と動名詞

不定詞の3用法

★★★★★

名詞的用法「～すること」(主語・補語・目的語)／形容詞的用法「～するための」(修飾する名詞のすぐ後ろ)／副詞的用法「～するために」(目的)

▶ a good place to visit / I went to the library to read comic books.

動名詞だけをとる動詞

★★★★★

enjoy・finish・stop・practice・keep・mind・give up(目的語に to 不定詞はとらない。stop to do は「～するために立ち止まる」で意味が別)

▶ We enjoyed walking there.

5 分詞・関係代名詞と後置修飾

主格の関係代名詞

★★★★★

関係代名詞のすぐあとが動詞のとき。先行詞が人なら who、人以外なら which、どちらにも that が使える。主格は省略できない

▶ a person who needs help / insects which carry the spores

目的格の関係代名詞

★★★★★

関係代名詞のあとに〈主語 + 動詞〉が続くとき。先行詞が人なら who(m)／that、人以外なら which／that。目的格は省略できる

▶ a song which she liked very much

6 比較

比較級・最上級の作り方

★★★★★

短い語は -er／-est。つづりの長い語(exciting・popular・difficult など)は前に more／most を置き、語尾は変えない

不規則変化

★★★★★

good／well－better－best／many／much－more－most／bad／ill－worse－worst／little－less－least／far－farther－farthest(距離)・further－furthest(程度)

7 文型・疑問文と文の組み立て

間接疑問の語順

★★★★★

〈疑問詞 + 主語 + 動詞〉の平叙文の語順にする(do/does/did は使わない)

▶ Do you know where she is?

目的語を2つとる文

★★★★★

〈動詞 + 人 + 物〉の語順。give・show・tell・teach・buy・send・make がこの形をとる

▶ He taught me many things about America.

8 場面別の会話表現と応答

提案に応じる

★★★★★

Sounds good! / That sounds interesting. / That's a good idea. / Great!(主語の It を省いて Sounds ~ の形でよく使う)

誘いに応じる・断る

★★★★★

応じる=Sure. / Of course. / No problem. / Yes, let's.
断る=Sorry, I can't ~ because ... と理由を必ず添える

9 熟語・連語と動詞の表現

take の熟語

★★★★★

take care of(世話をする)/take part in(参加する=join)/take off(脱ぐ)/take a rest(休憩する)/take turns ~ing(交替で~する)/take action(行動を起こす)

get の熟語

★★★★★

get to(着く)/get up(起きる)/get off(降りる)/get lost(道に迷う)/get over(乗り越える)/get rid of(処分する)/get better(よくなる)

10 頻出語彙と英英定義・語形変化

数量の語の使い分け

★★★★★

数えられる名詞=many/a few/several、数えられない名詞=much/a little。a lot of/lots of/some/any はどちらにも使える

まぎらわしい動詞②

★★★★★

say=言葉の内容を言う(say that ~)/tell=人に伝える(tell a that ~)/speak=話す動作(speak English)/talk=人と話し合う(talk with ~ about ~)

11 つなぎ語・副詞句と掲示・資料の表現

逆接のつなぎ語

★★★★★

However,(しかしながら)/On the other hand,(一方で)。どちらも副詞(句)なので直後にコンマを置き、そのあとに文を続ける。1文でつなぐときは but

グラフの数値を読む表現

★★★★★

less than ~(未満)/more than ~/over ~(超えて)/about ~/around ~(約)/only ~(~しか)/at least ~(少なくとも)/a quarter of ~(4分の1)

▶ percent は数といっしょでも複数形にしない

12 語順整序と英問英答の答え方

並べかえの確認3点

★★★★★

①語群の語をすべて使ったか(不要な語の指定があるときは1語だけ残す)②主語と動詞が一致しているか(三人称単数の s)③時制が前後の文と合っているか

英問英答の語数指定

★★★★★

Yes/No だけで終わらせず、Yes, I do. のように主語と動詞を足す。足りなければ理由や具体を1文加える

▶ 質問文をそのまま写して語数をかせぐのは避ける

13 長文・資料の読みとりとリスニング

事実と意見の見分け方

★★★★★

事実=数値・年号・固有名詞など客観的な情報/意見=I think/I believe/should を含む。形容詞による評価が入っていれば書き手の考え

内容一致で選択肢を切る5点

★★★★★

①数値のすりかえ ②人物・場所の入れかえ ③時制のずれ ④本文にないことの追加 ⑤言いすぎの表現(only・all・never・at all)

14 条件英作文と自由英作文の型

意見文の4文構成

★★★★★

①立場・結論を1文で示す ②理由を because ~ で書く ③具体例か経験を1文足す ④まとめで結ぶ。この4文で25~30語になる

賛成・反対の書き出し

★★★★★

賛成=I agree (with the idea). / I think ~. / I like ~ better./反対=I disagree (with the idea). / I don't think ~.

次にやること

このまとめは「覚えているかを確認める」ためのものです。覚えるには、問題を解いて思い出す回数を増やすと効果的です。問題を解いて覚える教材は、下のリンク先にあります(内容・価格はリンク先でご確認ください)。

完全版(5教科・529項目)は、初級編・全国版(過去問が公表されている16都道県)のスマホアプリに入っています。2026年9月、価格はそのまま追加しました(購入ずみの方も追加料金なし)。この無料版の140項目もすべてふくみます。アプリでは見出しだけを出して中身をかくす「かくして確認」や、一問一答で解答を見たあとにその単元のまとめへ飛ぶこともできます。



入試に出る4択100問(無料アプリ)

スマホで4つから選ぶだけ。まずは無料で、どこが弱いかを確認られます。

<https://personify-lab.booth.pm/items/8856085>



入門編 4択アプリ(5教科1,000問)

4つから選ぶ形式で、5教科の基礎を1,000問。問題を解きながら覚えます。

<https://personify-lab.booth.pm/items/8852686>



初級編 5教科セット【アプリ付き】(1,400問)

基礎だけを1教科14単元×20問に。紙の一問一答・暗記カード・基礎プリントとスマホアプリ(要点&公式まとめ完全版つき)。

<https://personify-lab.booth.pm/items/8816179>



全国版 5教科セット【アプリ付き】(2,004問)

過去問が公表されている16都道県の入試を突き合わせた一問一答。紙とスマホアプリ(要点&公式まとめ完全版つき)。

<https://personify-lab.booth.pm/items/8816110>

本資料の文章は、学習指導要領の単元にもとづき独自に作成したものです。過去問の設問文・図版は使用していません。★(出題した県の数)は、北海道・青森・秋田・宮城・群馬・埼玉・東京・神奈川・長野・滋賀・奈良・和歌山・広島・高知・福岡・愛知の16都道県教育委員会が公表した学力検査問題・正答表(令和4～8年度)をもとに分析しています。47都道府県すべてを対象にしたものではありません。

お問い合わせ:<https://www.ybdlab.site/> のお問い合わせフォーム